



平成 26 年 7 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久
(TEL. 0996-64-2900)

平成 26 年 6 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり当期平成 26 年 6 月度月次受注残高情報を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
F P D分野	71	32.0%	22.2%	45.2%
半導体分野	89	40.0%	5.2%	91.2%
その他分野	62	28.0%	42.2%	—
合計	222	100.0%	19.2%	131.2%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H25.7月	8月	9月	10月	11月	12月
F P D分野	56	48	52	72	68	62
半導体分野	45	53	53	59	64	63
その他	0	0	4	29	64	121
合計	102	101	109	161	197	248

区分	H26.1月	2月	3月	4月	5月	6月
F P D分野	39	8	49	47	58	71
半導体分野	67	72	70	80	84	89
その他	219	191	61	21	43	62
合計	325	272	181	149	186	222

3. 月次受注残高の概況

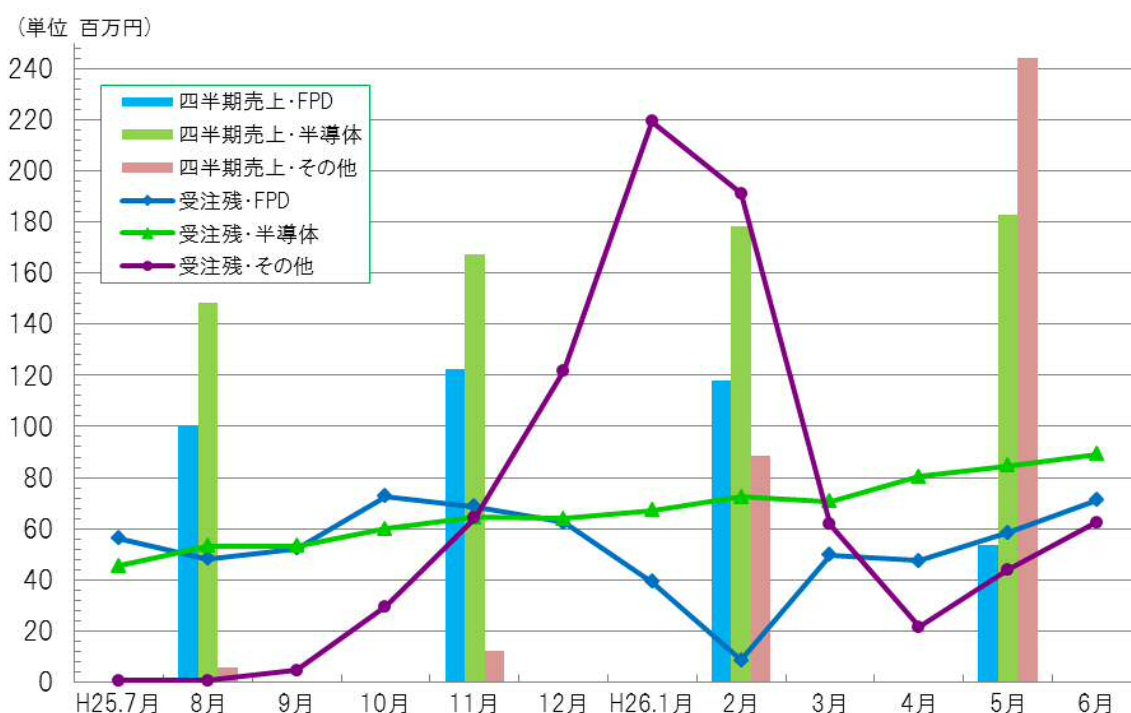
平成26年6月末の受注残高は、FPD分野においては、受注および出荷検収がともに堅調に推移し、対前月増減率で22.2%増、対前年同月増減率では45.2%増の71百万円となりました。半導体分野においては、受注および出荷検収ともに好調を維持し、対前月増減率で5.2%増、対前年同月増減率では91.2%増の89百万円となりました。一方、その他分野においては、リピート受注を獲得したことにより対前月増減率で42.2%増の62百万円となりました。これらの結果、平成26年6月末の受注残高は、対前月増減率19.2%増、対前年同月増減率131.2%増の222百万円となりました。

今後の見通しとしましては、FPD分野では、足元で動き始めている5～8世代向けの受注が低調ながら続く見通しであり、本格的な受注拡大は今秋以降と想定しております。また、半導体分野では、主要な応用分野で回復基調が続くなか、受注品種の増加傾向が続き受注高および売上高の増加は継続する見込みです。その他分野においてもリピート受注を継続的に確保できる見通しを持っております。

全般的には、消費税の駆け込み需要による需要増は鎮静化しながらも、概ね好調な市場環境が続くと想定しております。このような環境のなかで、社内生産性の改善と協力企業との取引拡大による生産能力の拡大を進め、更に受注拡大を目指します。

以上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短いか当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。